

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和7年度 第1回入間市環境審議会
開 催 日 時	令和7年 11 月 10 日(月)午前10時00分 開会 ・ 午前11時20分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 C 棟5階 503室
議 長 氏 名	黒瀧 孝秀
出席委員(者)氏名	稲子谷 昂子、浦 国男、黒瀧 孝秀、小平 美雪、坂野 晶、高村 賢二 手塚 晋、平塚 基志、大和 広明、横山 満
欠席委員(者)氏名	井上 宮雄、大澤 愛、牧田 誉子、山畑 雅浩
説明者の職氏名	エコ・クリーン政策課 副主幹 西村 卓也
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	【委嘱式】 1 開 会 2 委嘱状の交付 3 市長あいさつ 4 委員紹介 5 事務局紹介 【審議会】 1 会長、副会長の選出 2 会長あいさつ 3 入間市環境審議会について 4 議 題 令和6年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について 5 その他 6 閉 会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	0名
配 布 資 料	資料1 入間市環境審議会条例 資料2 令和6年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について 資料3 令和7年度版いるましの環境(案) 資料4 第三次環境基本計画 評価指標一覧 資料5 令和6年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況に関する意見・提案について(お願い)
事務局職員職氏名	【環境経済部】 次長 吉野 博明 参事 石見 彩 副参事(脱炭素・資源循環担当) 増田 暁伸 【エコ・クリーン政策課】 主幹 榎本 寛 副主幹 西村 卓也 主査 鈴木 立信
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

【委嘱式】

○委嘱状交付

令和7年10月1日から令和9年9月30日までが、新たな委員の任期となり、新しい委員での最初の審議会であるため、委嘱状の交付を行った。

【審議会】

○会長、副会長の選出

会長に黒瀧孝秀委員、副会長については黒瀧会長から、前任の山畑委員を推薦。

山畑委員は欠席であったため、事務局で山畑委員に確認を行うこととした。

○議題

令和6年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について

議題については、資料2「令和6年度における環境の保全及び創造に関する施策進捗状況について」、資料3「令和7年度版いるましの環境(案)」、資料4「第三次環境基本計画評価指標一覧」、資料5「令和6年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況に関する意見・提案について(お願い)」に基づき、市の施策の現状について事務局から説明を行った。

○その他

今後のスケジュールについて、事務局から説明した。

資料3「令和7年度版いるましの環境(案)」についての質問事項がある場合は、11月21日(金)までに資料5「令和6年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況に関する意見・提案について(お願い)」により提出依頼を行った。

次回の審議会は、令和8年1月29日(木)午後2時から開催予定。

以上

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する。)
	【委嘱式】
司会(榎本主幹)	1 開 会
(市長)	2 委嘱状の交付(市長から名簿順に交付)
市長	3 市長あいさつ
各委員	4 委員紹介
各職員	5 事務局紹介
	【審議会】
市長	1 会長、副会長の選出 会長は黒瀧孝秀委員を選出。 副会長は黒瀧会長に一任とされ、前任の山畑委員を推薦。
黒瀧会長	2 会長あいさつ 会長あいさつ
事務局(西村)	3 入間市環境審議会について 資料1「入間市環境審議会条例」を抜粋して読み上げ、説明を行った。
事務局(西村)	4 議 題 資料2「令和6年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について」に沿って説明を行った。
黒瀧会長	今回は、改定前の計画に対する評価となるが、資料4の基本方針1循環型社会の更なる推進と地球温暖化対策の推進、指標番号7ごみの資源化と基本方針2豊かな自然環境の保全、指標番号37については改定後でも指標としており悪化している。このあたりも含めてご意見をいただきたい。
平塚委員	温暖化のゴールを決めて、各分野に配分した結果、太陽光発電設備の設置目標を決めていると思うが、新築に全て太陽光パネルを設置したとしても目標達成は困難であり気になる部分である。何か考えがあれば聞かせてほしい。
事務局(西村)	太陽光パネルの設置については、地域新電力と協力し公共施設への PPA

発 言 者	発 言 内 容
平塚委員 事務局(西村)	や民間事業所の屋根への設置を考えているが、思うようには進んでいない。また、家庭部門についてもこの目標を達成するためには既存の住宅にも設置する必要がある。補助金を支給しても、目標を達成するためには年 2,000 件程度必要であり、財政面でも困難。市としてもご助言をいただきと考えている。
黒瀧会長 大和委員	補助金は、予算が無くなれば終了だと思うが、現在の補助金の申請状況は。今年度の補助金はすでに上限に達しており、終了している。
黒瀧会長 大和委員	PPA のような仕組みをつくらないと家庭での普及は難しいかもしれない。
黒瀧会長 大和委員	目標達成に向けては太陽光だけでは限界がある。原則として地域社会や国全体が温暖化対策を行う必要があり、環境学習のなかでひとりひとりの意識を変えるような施策を展開していかなければ達成できない。入間市にはこのような施策を考えてほしい。
稲子谷委員	国の動きについて紹介させていただく。
稲子谷委員	2025年を一つの区切りとし振り返ってみると、何が足りないのかということを検証するために国も検討会を実施し、2026 年から 2030 年に向けてどのように動いていくのかを議論している。その中で自治体と金融機関や地域新電力会社との連携が重要であり、地域金融機関は、中小企業の繋がりが大きいので脱炭素の取組について進めていくのが良いのではないかと考えている。
横山委員	入間市にも 10%程度の割合で森林がある。森林環境の充実が必要だと感じており、枯れている木も多く、それが自然に回復するためには多くの時間が必要であるので、森林環境を保全していくことが重要である。
黒瀧会長	CO ₂ の吸収という視点で森林環境の実例を挙げていただき参考になる。
黒瀧会長	令和6年度の基本計画に対する結果についての質問はあるか。
横山委員	基本方針3住みやすさが実感できる都市環境の構築の交通分野が削除した理由は。
事務局(西村)	住みやすさが実感できる都市ということで、交通分野を充実していくことや、環境に優しい移動を促進するために計画に入れていたが、実際に運用するのは都市計画部門であり、担当課では都市計画マスタープランで計画を定めて

発 言 者	発 言 内 容
黒瀧会長	いるため、本計画に記載する必要性が乏しい。改正のタイミングが異なりズレが生じることもあるため整理した。 限られた時間の中で質問するのは難しいと思うので、資料5の説明を事務局からお願いする。
事務局(西村)	本日1回目の会議であり初めての委員の方もいることから、書面でも意見を受け付ける。令和7年11月21日(金)までを目途とし、何かお気づきの点があればご意見をいただきたい。
坂野委員	本日の審議会で議論する報告書と指標については、改定前の指標に対する現状報告でよいか。
事務局(西村)	今回の報告は改定前の計画に対する報告である。
坂野委員	環境報告書(案)の 10 ページの生ごみの家庭内処理の促進の中で利用状況アンケートを実施したという記載があるが、アンケート結果から得られたことや今後このアンケート結果をどのように施策に反映していくのかを記載していただきたい。
事務局(西村)	ご指摘いただいた内容を追記し、今後共有させていただく。
平塚委員	最近では熊の問題もあるが、入間市の場合、別の審議会で議論されているのか。
事務局(西村)	野生生物について議論している他の審議会は認識していない。
平塚委員	環境基本計画にカモシカの写真が掲載されているが生態系が豊かという意味合いなのか、それとも生活圏まできていることの警鐘ととらえればいいのか。熊の問題も含めて意見をすることは可能か。
事務局(西村)	入間市では熊の目撃情報が1年程前にあった。現在、国内の多くの地域で熊の目撃事例があるため、入間市でも実際に熊が目撃されれば対策を講じなければいけない。生物多様性の保全・回復と市民の生活環境のバランスについては本計画の課題でもあり、その視点でご意見があればお願いしたい。
事務局(石見)	熊については、駆除という意味合いが強くなる可能性が高いので、今回の計画では記載は困難であると考えている。

発 言 者	発 言 内 容
平塚委員	カモシカについては、加治丘陵の西から東まで生息域は拡大しているのか。
横山委員	加治丘陵については西から東まで目撃情報はある。罠を設置している方に話をきいたことがあるが、罠を設置している理由はイノシシである。被害等視点で考えるのであれば、イノシシによる畑などの被害もでているため、安心・安全という視点ではイノシシの対策も必要である。
黒瀧会長	他にご意見はあるか。 (意見なし)
黒瀧会長	特にないようなので、本日の審議会はこれで終了とするが、何か意見がある場合は資料5により書面で事務局まで提出してほしい。
事務局(西村)	5 その他 (事務局より今後のスケジュールについて説明) 令和6年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況に関する意見・提案について、令和7年11月21日(金)までに意見の提出をお願いする。第2回審議会は令和8年1月29日(木)午後2時から開催予定である。
黒瀧会長	今後のスケジュールについて、本日いただいた意見と11月21日(金)までの意見を反映した報告書を公表し、市民からの意見募集を行う。次回の審議会では、意見の内容を整理し市長への意見具申をまとめるという進め方か。
事務局(西村)	その通り。
黒瀧会長	6 閉会 (閉会のあいさつ)

発 言 者	発 言 内 容
	議事のてん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和 7 年 12 月 8 日 議 長 の 署 名 黒 瀧 孝 秀 議長が指名した者の署名 高 村 賢 二

